

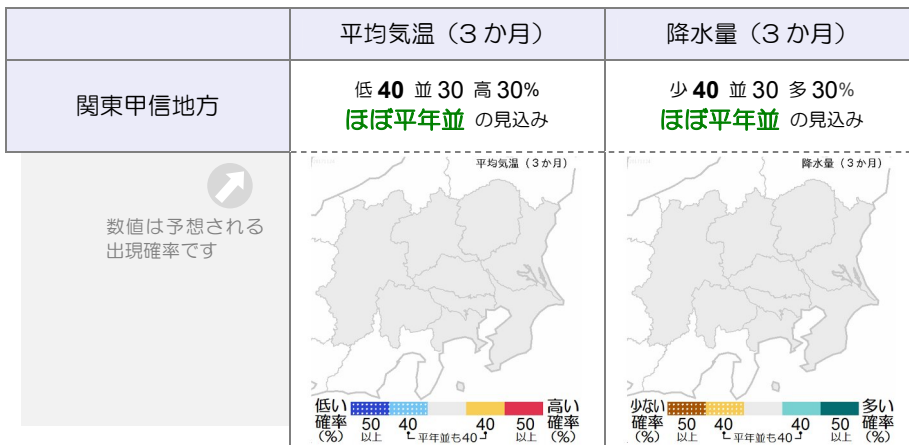
向こう3か月の天候の見通し 関東甲信地方 12月～2月

予報のポイント

- 向こう3か月の気温はほぼ平年並ですが、寒気の影響を受けやすい12月は平年並か低い見込みです。
- 向こう3か月の降水量はほぼ平年並でしょう。

この時期の天候に影響の大きい北極振動の予想は難しく、現時点では考慮できていませんので、予報には不確定性があります。常に最新の1か月予報等をご覧ください。

3か月の平均気温・降水量


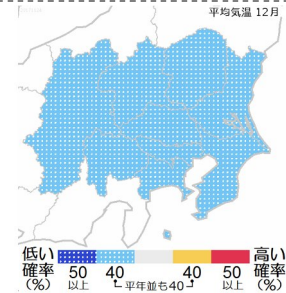
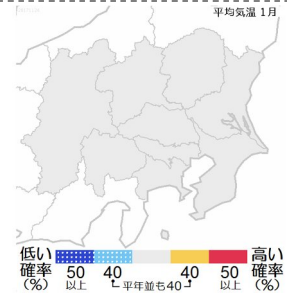
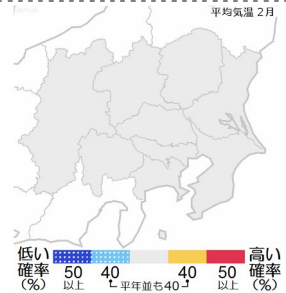

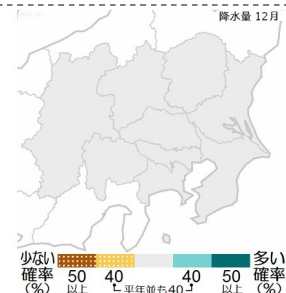
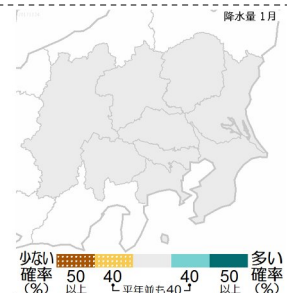
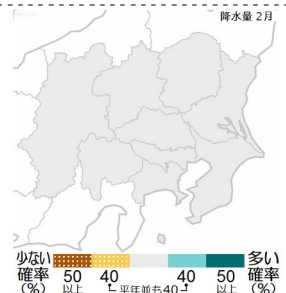


月別の天候

12月	1月	2月
平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

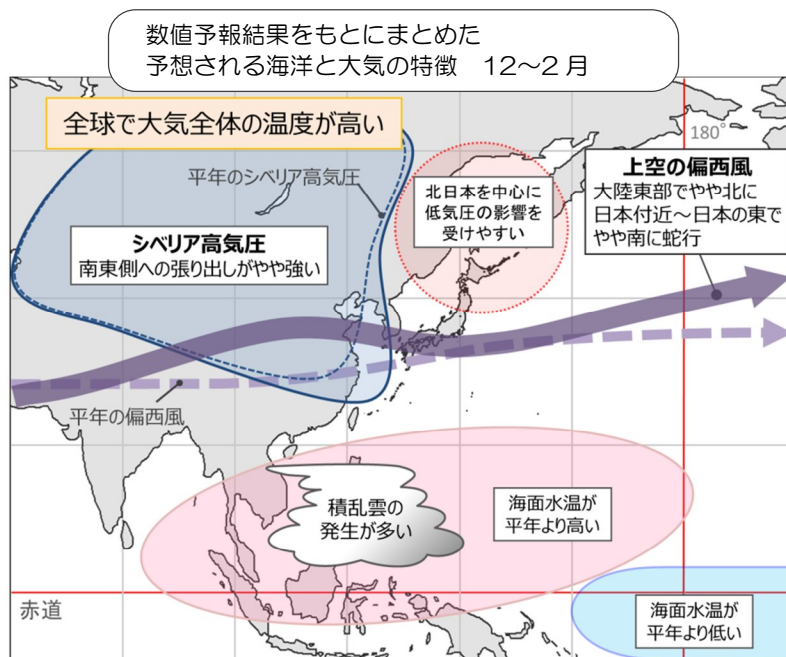
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量

	平均気温 12月	平均気温 1月	平均気温 2月
関東甲信地方	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です			
	降水量 12月	降水量 1月	降水量 2月
	関東甲信地方	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です			

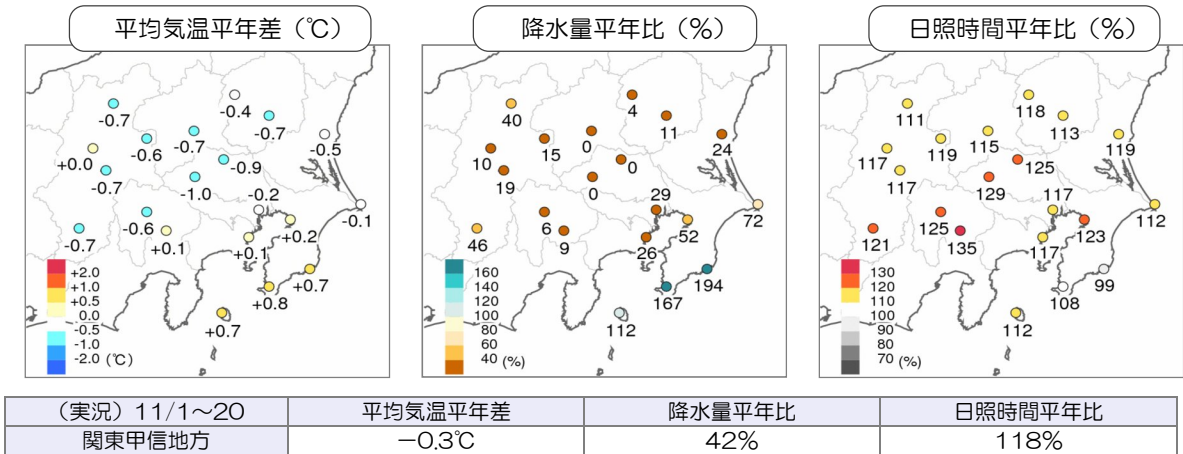
予想される海洋と大気の特徴

- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- 海面水温は、太平洋赤道域の中部から東部では低い見込みです。一方、フィリピン付近を中心に北西太平洋の熱帯域では海面水温が高い見込みで、積乱雲の発生が多いでしょう。
- フィリピン付近を中心に積乱雲の発生が多いため、上空の偏西風は大陸東部でやや北に、日本の東でやや南に蛇行するとともに、北日本付近は気圧の谷となりやすいでしょう。このため、北日本は低気圧の影響を受けやすい見込みです。また、シベリア高気圧は南東側でやや強まりやすく、東日本以西には寒気がやや流れ込みやすいでしょう。



今月の天候経過（実況） 11/1~20

この期間、関東甲信地方では天気は数日の周期で変わりましたが、移動性高気圧に覆われやすく晴れの日が多くなりました。そのため、日照時間は平年を上回り、降水量は平年を下回りました。また、気温は、期間の前半は平年より高くなりましたが、後半は冬型の気圧配置となり、この時期としては強い寒気が流れ込んだため大きく下がりました。このため、この期間を通した気温は平年を下回りました。



参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 12月	平均気温 1月	平均気温 2月
関東甲信地方	平年差：-0.1~+0.4°C	平年差：0.0~+0.5°C	平年差：-0.1~+0.2°C	平年差：-0.3~+0.6°C
東京	6.0~6.6°C	7.4~8.1°C	4.8~5.7°C	5.6~6.0°C

	降水量 3か月	降水量 12月	降水量 1月	降水量 2月
関東甲信地方	平年比：73~122%	平年比：63~119%	平年比：57~97%	平年比：66~105%
東京	104.6~192.7mm	26.1~65.2mm	29.3~60.7mm	35.8~57.0mm

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981-2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	12月		1月		2月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
東京	22.5日	4.2日	22.9日	4.5日	19.1日	5.5日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み